中野駅地区北側基盤整備に係る都市計画変更について

新北口駅前広場等 ～　東京都決定：都市計画変更(素案)　～
駐車場・東西連絡路・現北口駅前広場等 ～　中野区決定：都市計画変更(原案)　～

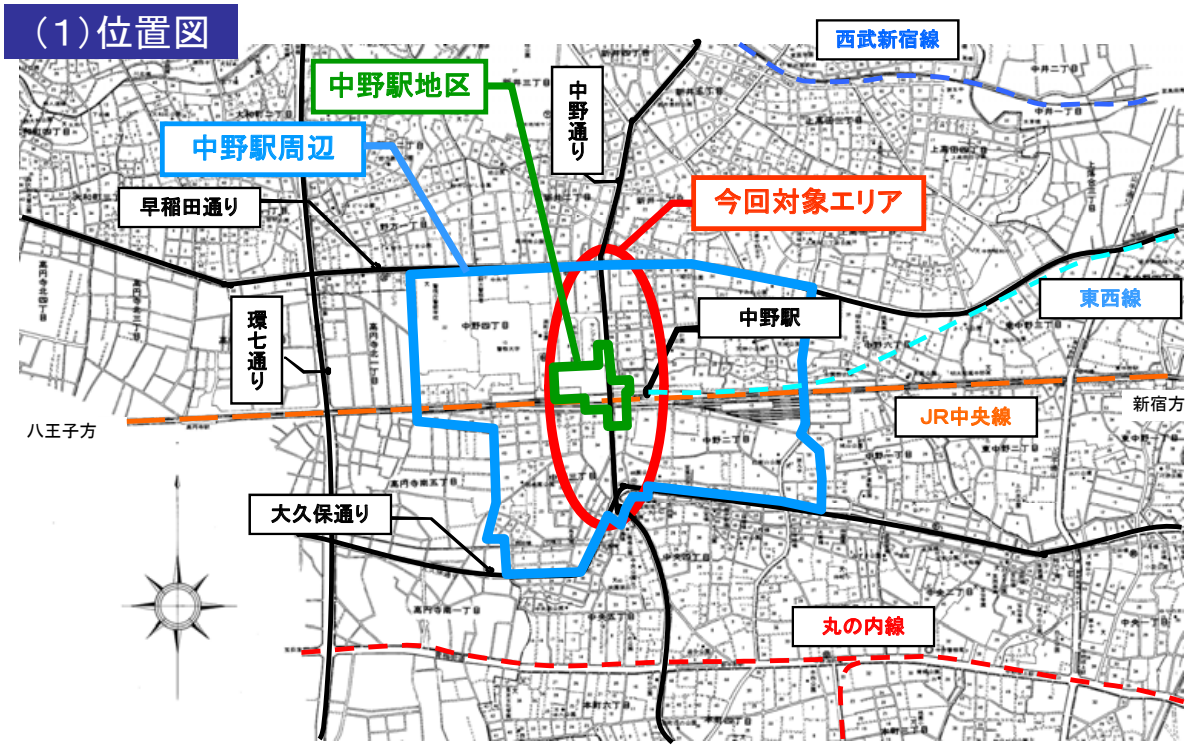
1. 中野駅周辺 基盤整備の背景
2. 中野駅地区北側 基盤整備の方針
3. 都市計画変更（案）
4. 整備計画の概要
5. 今後のスケジュール

【メモ】

平成22年9月22日

中野区

（1）位置図



（2）現状・問題点と再整備の必要性

中野駅直近

◆中野区最大の交通結節点を形成
◆高低差のある地形のため市街地が分断
◆狭く必要な機能が不足する駅前広場

中野駅周辺

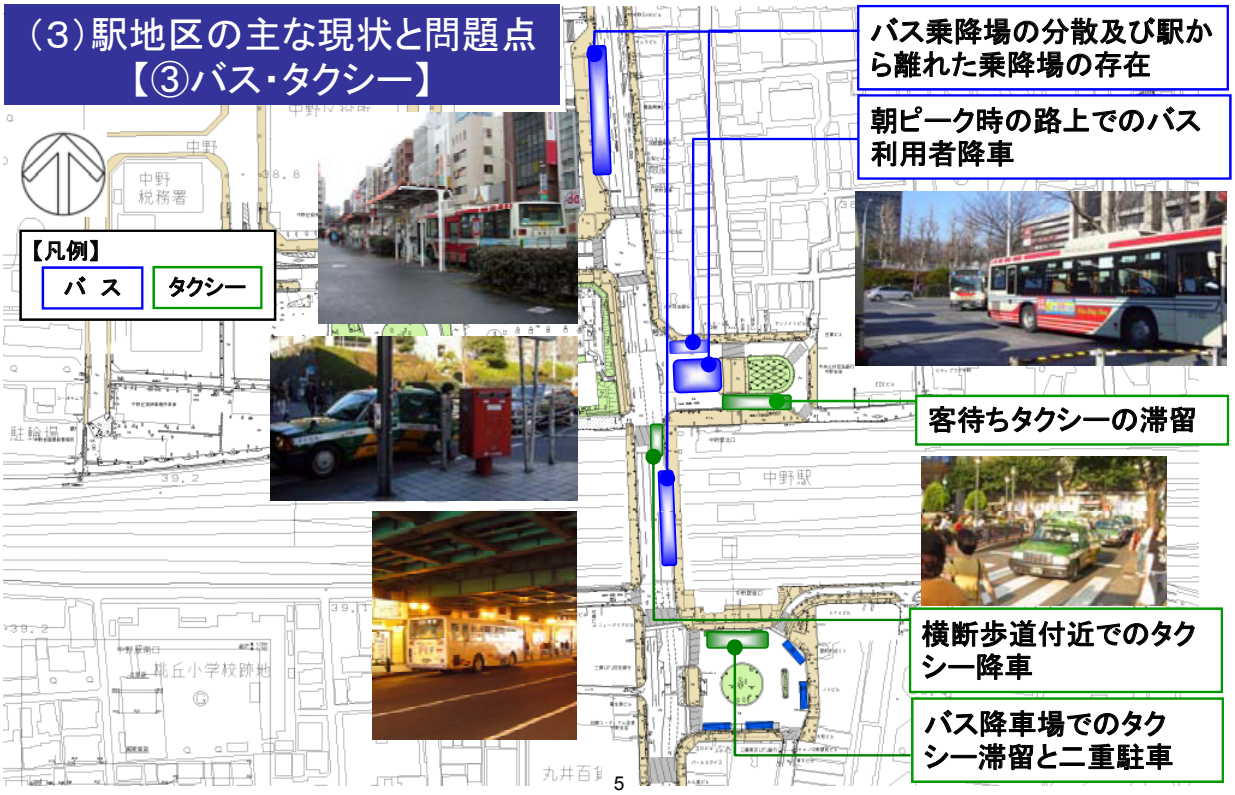
◆これまで中野区の行政・経済・文化・交通の中心として、
また中野区の中心市街地として発展
◆駅北西側の警察大学校跡地等において民間主体の大規模開発が進行中
→今後駅付近の交通量が増加するが、歩行者空間が不足
◆駅周辺の各地区において、まちづくりが計画中

◆中野駅周辺の課題を踏まえ、まちづくりの骨格となる駅前広場をはじめとする公共施設の整備を進め、安全で快適な都市空間を創出することが必要

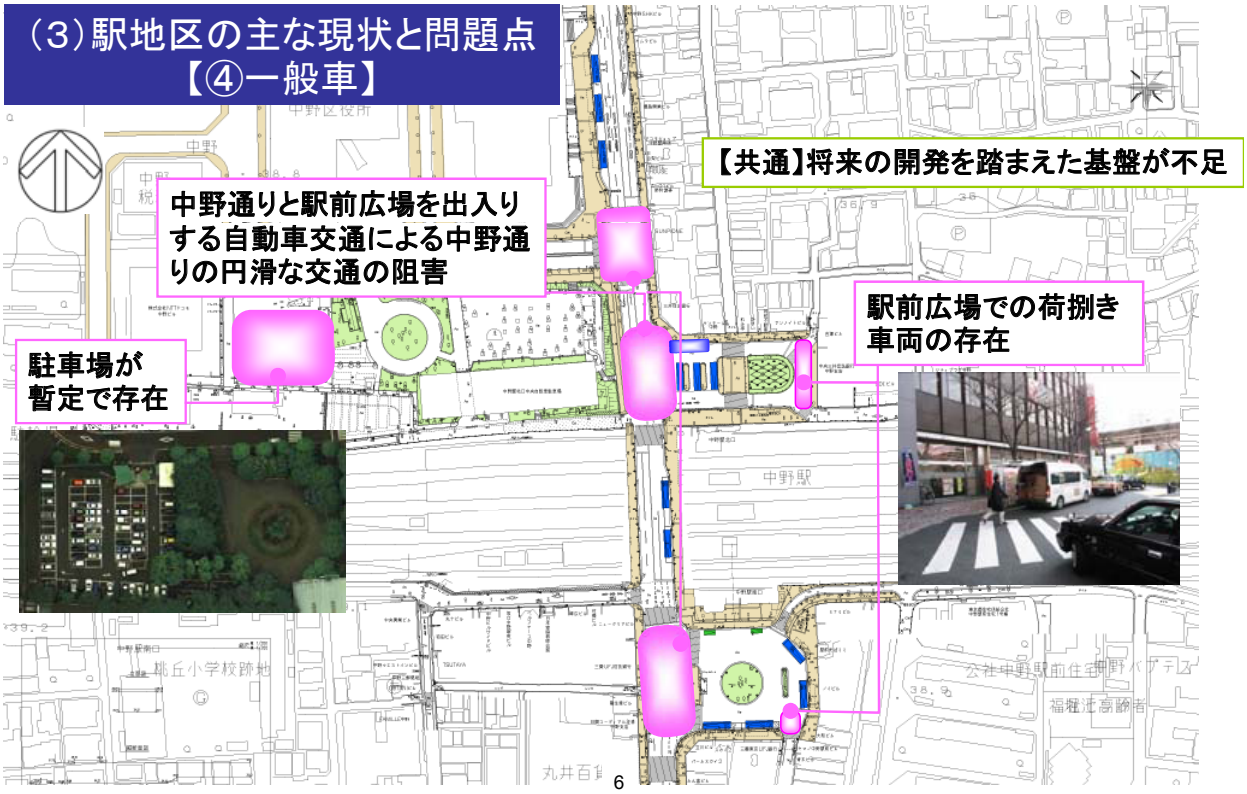
（3）駅地区の主な現状と問題点【①歩行者】

（3）駅地区の主な現状と問題点【②自転車】

（3）駅地区の主な現状と問題点【③バス・タクシー】



（3）駅地区の主な現状と問題点【④一般車】



（1）各施設の整備内容

まちづくりに対応して将来の交通量増に対応できる基盤を北側から段階的に整備する内容

駅前広場

問　題　点	課　　題	整備内容
◆歩行者空間の不足 ◆歩行者にとって安全性、快適性を欠いた空間構成	◇バリアフリー化され、雨天時も快適に利用できる快適な歩行者動線の整備 ◇歩行者のたまり空間の確保	◇現北口駅前広場の歩行者系広場化 ◇広場における歩行者空間と車両空間の分離 ◇昇降施設やシェルターの設置
◆中野通りの横断歩道の混雑	◇中野通りの歩行者横断の円滑化	◇東西連絡路の新設
◆バス乗降場の分散及び駅から離れた乗車場の存在 ◆朝ピーク時等の路上でのバス利用者降車	◇利用しやすいバス乗降場の整備	◇バス乗降場の駅前広場内への集約、新設
◆横断歩道付近でのタクシー降車 ◆バスとタクシーの二重駐車	◇利用しやすいタクシー乗降場の確保	◇駅前広場内でのタクシー乗降場の新設と改良
◆客待ちタクシーの滞留 ◆バス降車場でのタクシー滞留	◇滞留タクシーにより発生する渋滞の防止のための待合スペースの確保	◇タクシープールの新設
◆駅前広場での荷捌き車両の存在	◇使い勝手のよい荷捌きスペースの確保	◇駐車場整備計画に基づく適切な荷捌きスペースの確保
－	＜今後の課題＞ ◇中野の顔となるみどりの形成	◇環境空間へのみどりの配置

駅 施 設

問　題　点	課　　題	整備内容
◆改札内コンコースと駅前広場間における段差の存在	◇北口改札利用者の円滑な移動経路の確保	◇改札口の移設・改修 ◇改札内コンコースと駅前広場間のバリアフリー化

道　　路

問　題　点	課　　題	整備内容
◆歩道幅員の不足	◇ゆとりのある歩道空間の確保	◇歩道の拡幅
◆中野通りと駅前広場を出入りする自動車交通による中野通りの円滑な交通の阻害	◇中野通りの車両交通の円滑化	◇中野通りに面した駅前広場車両出入口のコンパクト化

自動車及び自転車駐車場

問　題　点	課　　題	整備内容
◆駐車場が暫定で存在 ◆自転車駐車場が広場予定地にあり、収容台数も不足 ◆路上駐輪の存在	◇適切な自動車及び自転車駐車場の確保	◇適切な場所、台数の自動車及び自転車駐車場の整備
◆けやき通りを横断する自転車と歩行者との交錯	◇車両交通や歩行者交通との交錯を避ける動線の確保	◇駅前広場内の道路を横断せずにアクセス可能な出入り口の設置

（2）中野駅地区整備基本計画

【駅地区基盤整備の基本的な考え方】

中野駅地区　：　駅とまちが融合する魅力的なにぎわい拠点をつくる

- □交通結節機能の改善
- □回遊性の向上
- □にぎわいの創出
- □東京の新たな顔にふさわしい景観形成

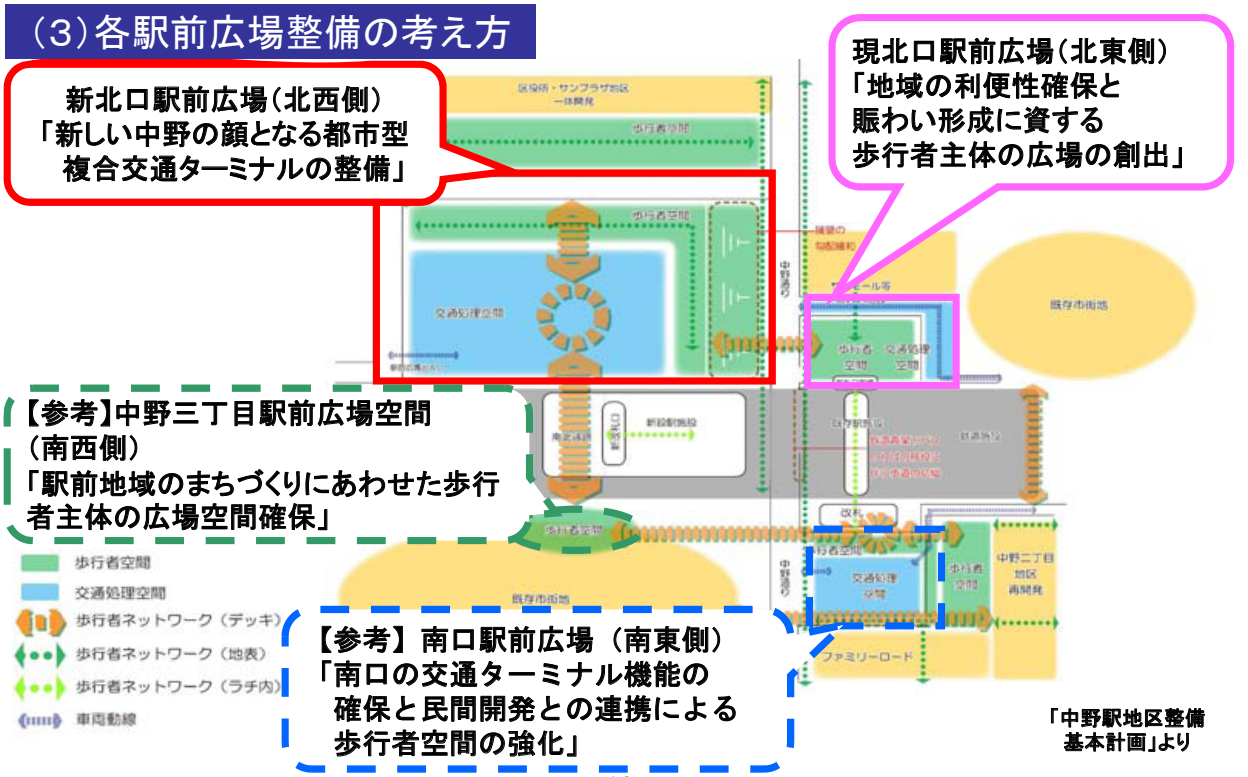
【整備の前提】

中野駅前広場の将来合計利用者は約22万人から約40万人へ増加と想定

【整備の基本方針】

1. 交通機能の集約化、分担の明確化
2. 歩行者ネットワークの強化
3. ユニバーサルデザインによる計画整備
4. 地球環境と景観形成に配慮した計画整備
5. 公共交通基盤の強化
6. 自動車等駐車場の計画整備

（3）各駅前広場整備の考え方



「中野駅地区整備
基本計画」より

（4）想定施設と動線設定

①新北口駅前広場

■交通施設（想定）
- ・バスバース　乗車8、降車2
- ・タクシー　　乗車1、降車1、プール　約40台
- ・一般車（身障者兼）　乗降2
- ・自転車駐車場　6,000台
- ・自動車駐車場　約70台

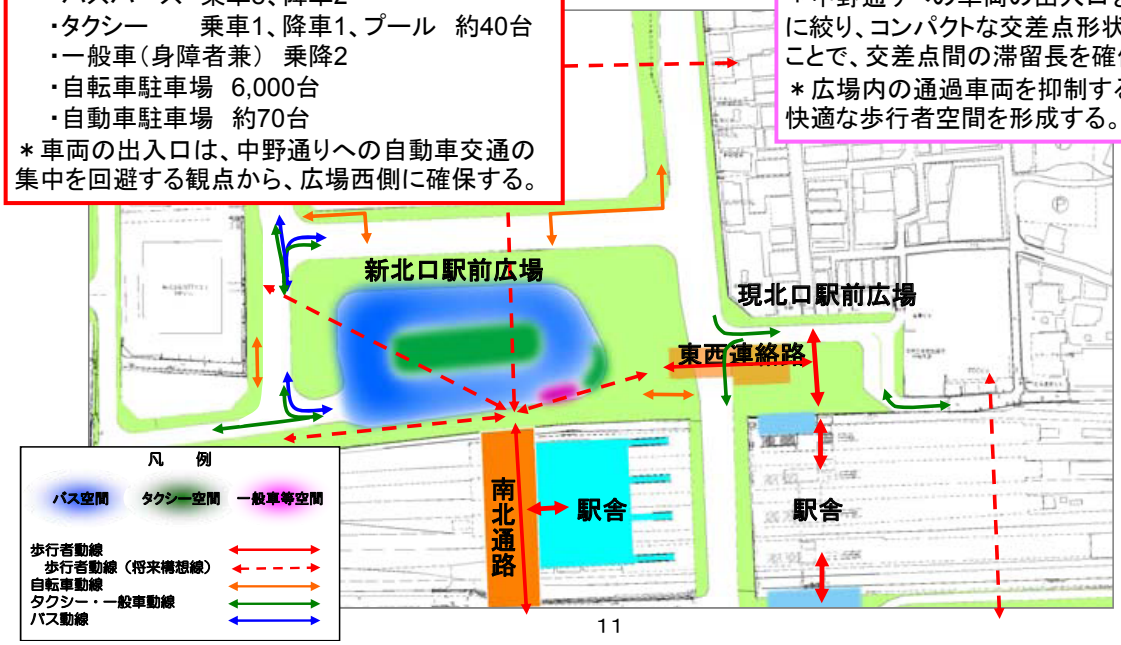
＊車両の出入口は、中野通りへの自動車交通の集中を回避する観点から、広場西側に確保する。

②現北口駅前広場

■交通施設（想定）

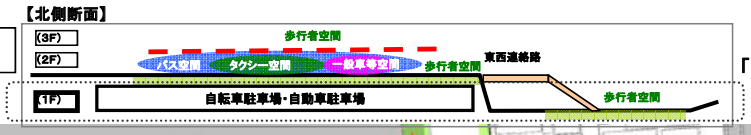
＊中野通りへの車両の出入口を一か所に絞り、コンパクトな交差点形状とすることで、交差点間の滞留長を確保する。

＊広場内の通過車両を抑制することで、快適な歩行者空間を形成する。

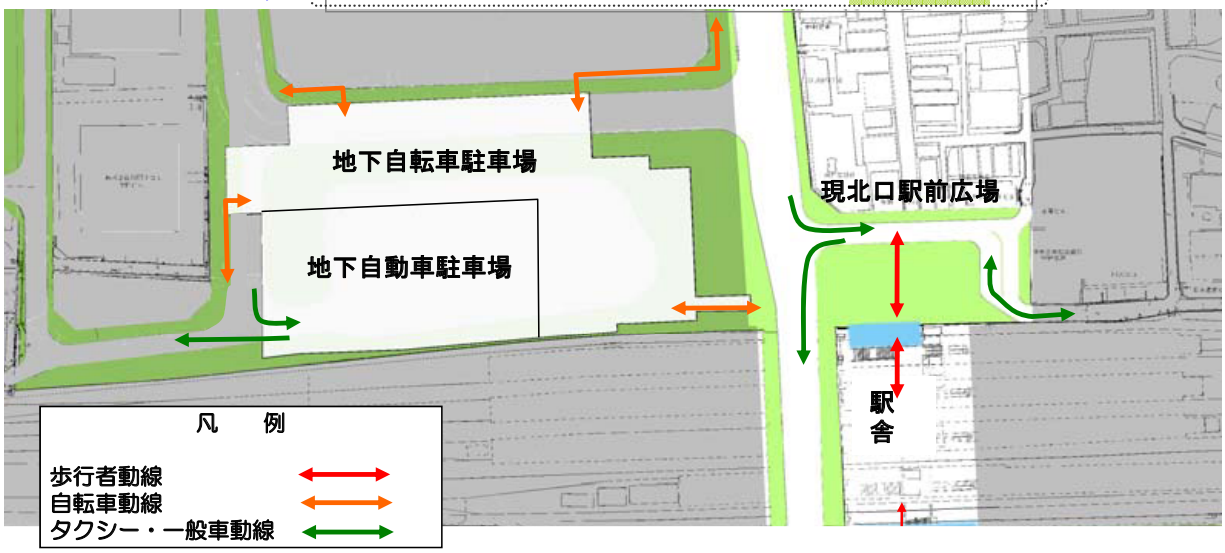


（5）階層別整備の考え方①

中野通りレベル（1Ｆ）

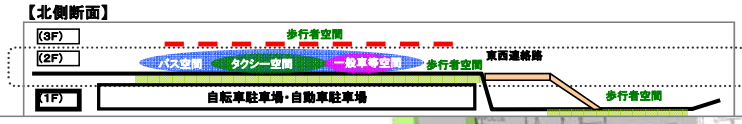


「中野駅地区整備基本計画」より

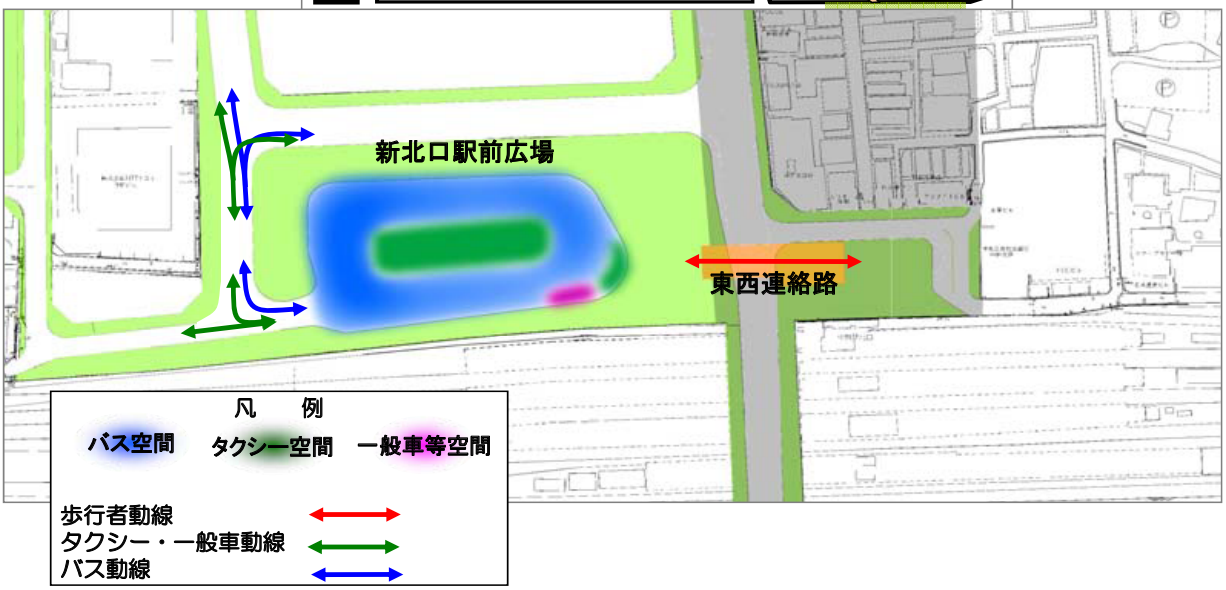


(5)階層別整備の考え方②

新北口レベル（2F）



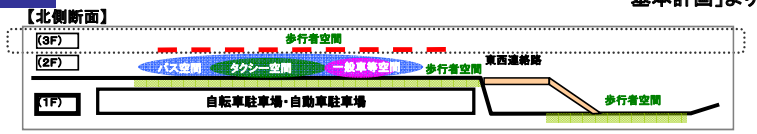
「中野駅地区整備基本計画」より

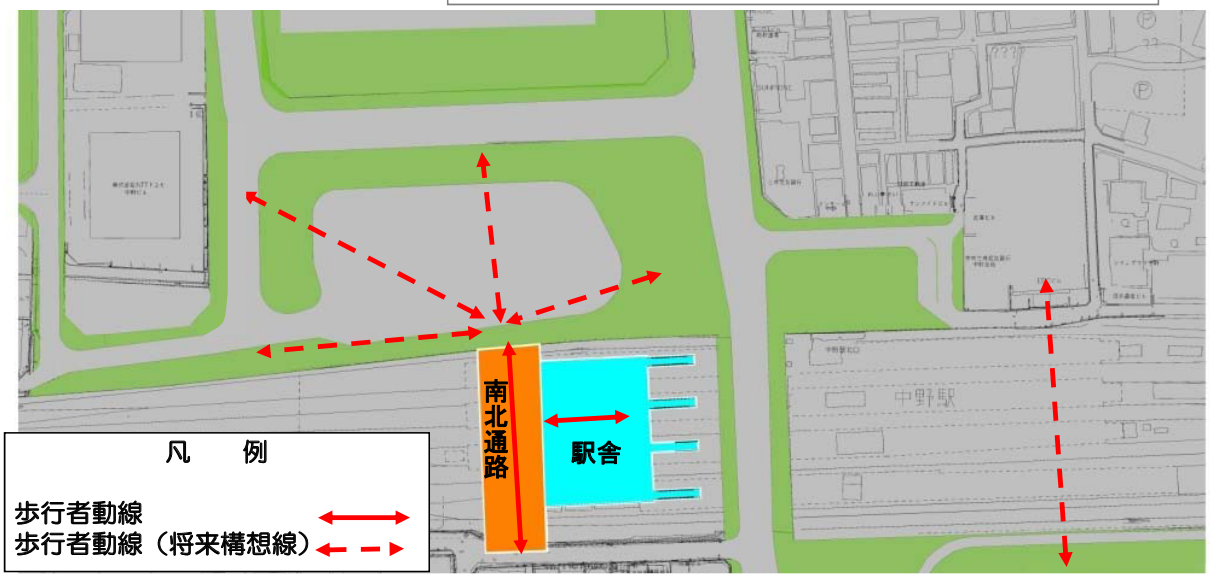


(5)階層別整備の考え方③

「中野駅地区整備基本計画」より

橋上レベル（3F）





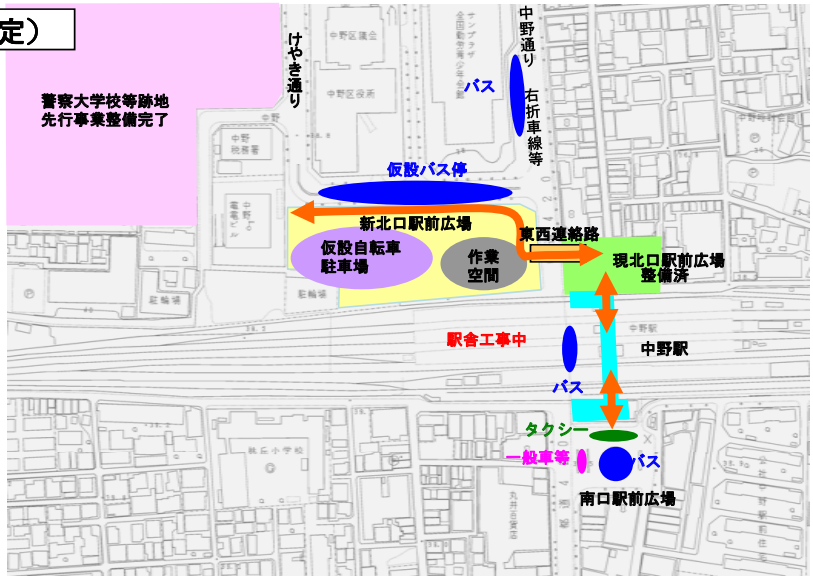
第１期整備（H24年春完了予定）

【周辺まちづくりの進捗】

警察大学校等跡地の先行事業（公園・道路、業務施設等）完了に伴い、中野駅利用者が大幅に増加

【中野駅地区の整備内容】

・現北口のバス乗降所は中野サンプラザ南側へ仮設バス停を整備し移設
・現北口駅前広場は歩行者中心の広場とし、あわせて北口改札を駅前広場側へ向け移設・改修
・新北口駅前広場内の駐車場、自転車駐車場については移設整備し、関連工事の作業空間、警大跡地開発方面への歩行者ルートを確保



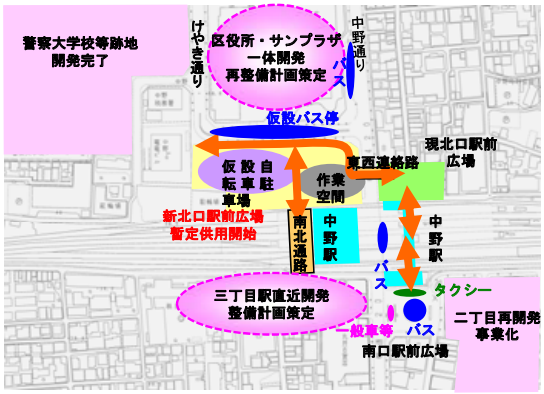
第２期整備（H27年頃完了予定）

【周辺まちづくりの進捗】

警察大学校等跡地の開発が完了、区役所・サンプラザの再整備や中野三丁目駅直近の計画も策定され、駅直近の具体的な内容が深度化

【中野駅地区の整備内容】

・西側南北通路・橋上駅舎及び一部新北口駅前広場整備を実施、駅開設に合わせ、
　新北口駅前広場の暫定供用開始
・南北通路と中野三丁目との接続整備



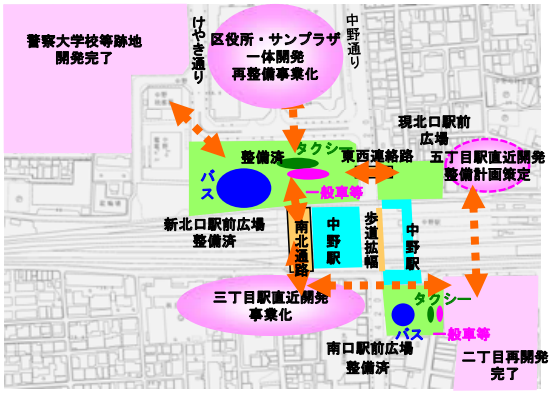
第３期整備（H30年以降完了予定）

【周辺まちづくりの進捗】

中野二丁目再開発事業が完成し、区役所・サンプラザの一体再整備、中野三丁目の駅直近地区も事業着手

【中野駅地区の整備内容】

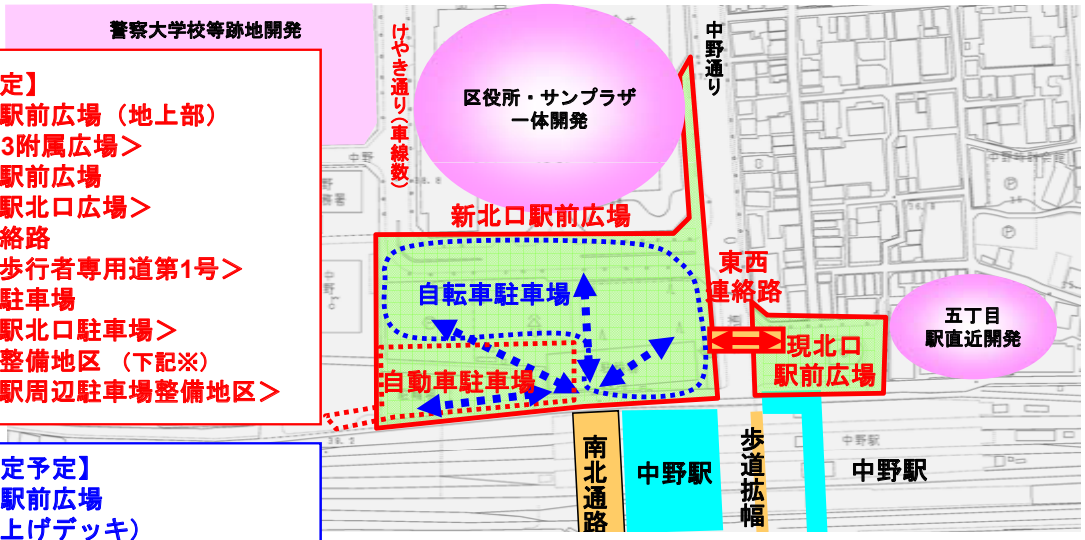
・新北口駅前広場が完成し、バス、タクシー、自転車駐車場など交通結節機能が
　集約されている。
・中野駅ガード下の中野通り東側の歩道拡幅



（1）都市計画決定事項と時期

【今回決定】
- 新北口駅前広場（地上部）
  ＜補223附属広場＞
- 現北口駅前広場
  ＜中野駅北口広場＞
- 東西連絡路
  ＜中野歩行者専用道第1号＞
- 自動車駐車場
  ＜中野駅北口駐車場＞
- 駐車場整備地区　（下記※）
  ＜中野駅周辺駐車場整備地区＞

【今後決定予定】
- 新北口駅前広場
  （かさ上げデッキ）
- 自転車駐車場

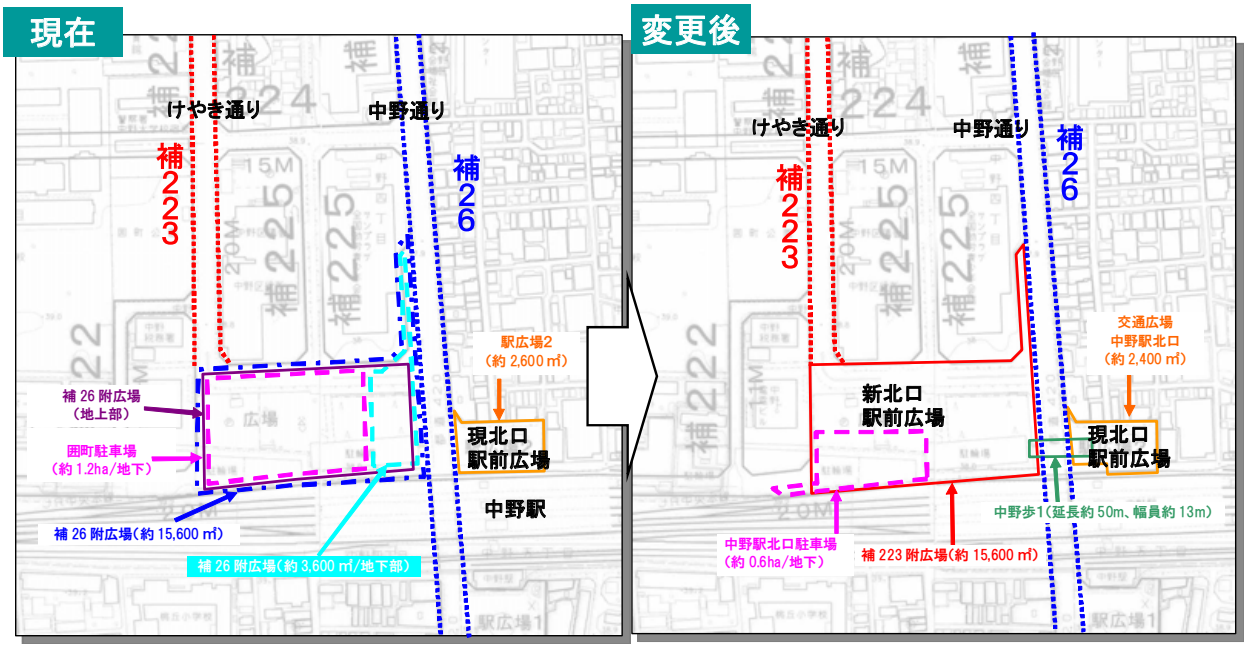


※駐車場整備地区は、中野駅周辺の主に用途地域における商業地域に定める。（p.22参照）

※補助223号線の車線数も今回決定する。（2車線、都決定）

※駅南側の都市計画については、今後のまちづくりにあわせて検討を進める。

（2）都市計画変更の内容①



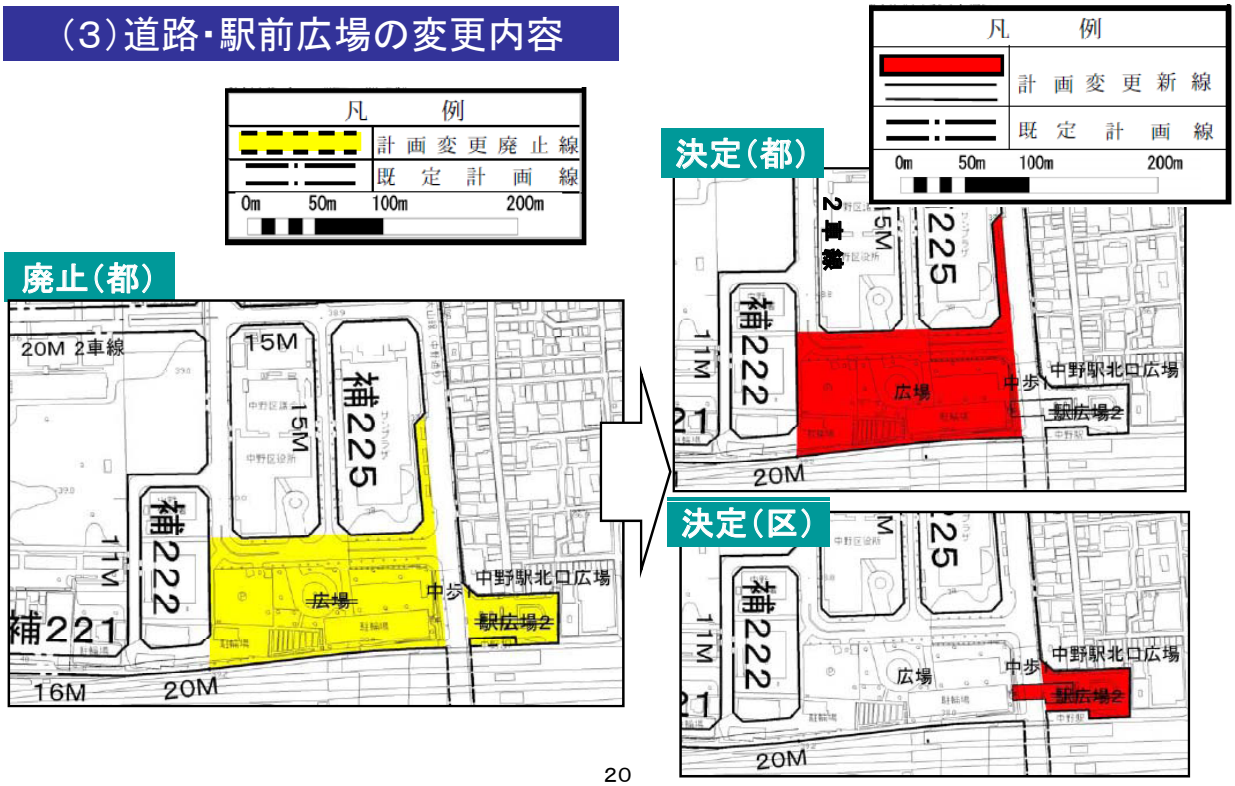
（2）都市計画変更の内容②

都市計画対象	現計画（変更前）			変　更　後		決定者及び方法
	名　　称	面　積　等		名　　称	面　積　等	
現北口駅前広場	【道路 （駅付近広場）】 中野駅付近広場第２号	面積 約2,600㎡	⇨	【交通広場】 中野駅北口広場	面積 約2,400㎡	都が現計画を廃止し、区が新規決定
東西連絡路				【道路（特殊街路）】 歩行者専用道第１号	延長約50m 幅員約13m	区が新規決定
新北口駅前広場	【道路（幹線街路）】 補助第26号線附属広場	面積 約15,600㎡ (約3,600㎡:地下式)	⇨	【道路（幹線街路）】 補助第223号線 附属広場	面積 約15,600㎡	都が現計画を廃止し、都が新規決定
新北口駅前広場内の都市計画駐車場	【駐車場】 囲町	面積 約1.2ha	⇨	【駐車場】 中野駅北口	面積 約0.6ha	区が変更 （名称及び面積）
駐車場整備地区 ※				【駐車場整備地区】 中野駅周辺	面積 約28.0ha	区が新規決定

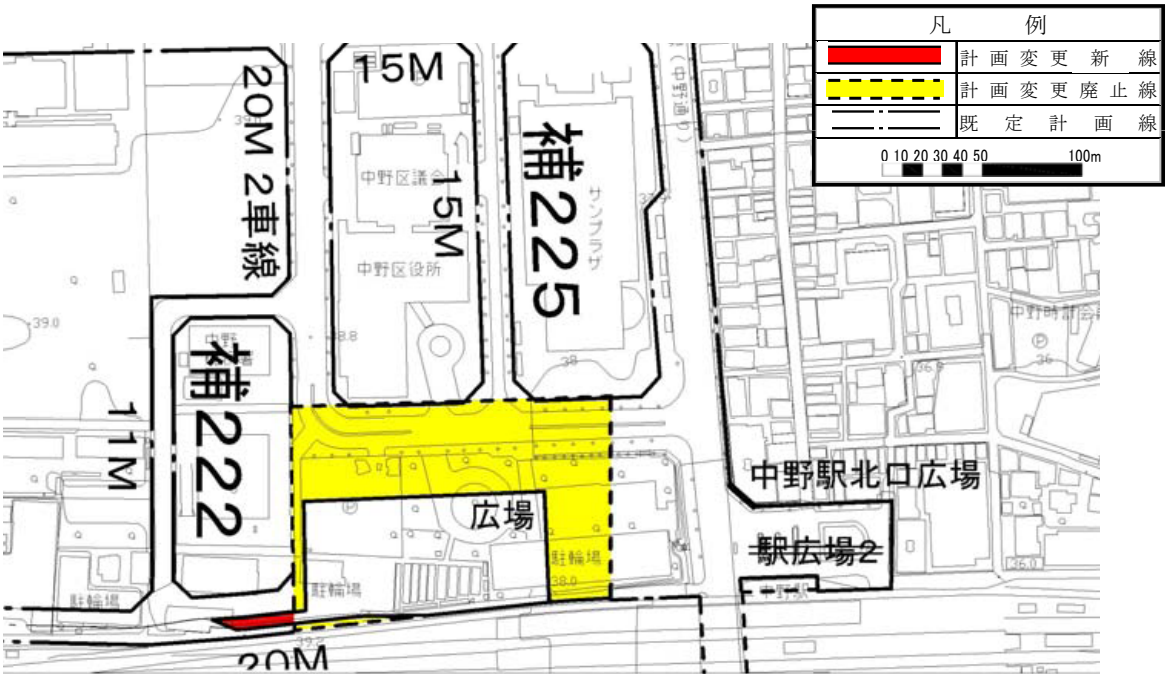
※ 駐車場整備地区
自動車交通が著しく輻輳し、道路の効用を保持し円滑な道路交通を確保するために駐車場整備が必要と定められる地区として定めるもの。

上記の他、補助第223号線の車線数を新たに決定する。（２車線、都決定）

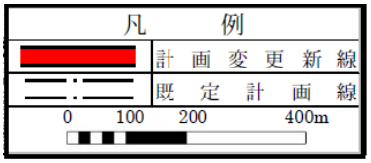
（3）道路・駅前広場の変更内容

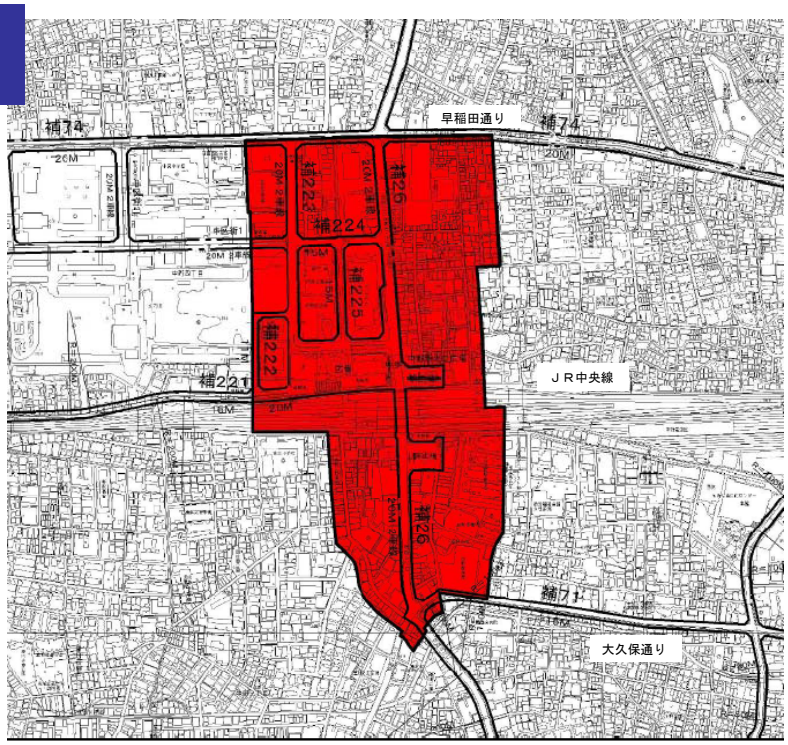


（4）中野駅北口駐車場（地下）の変更内容



（4）駐車場整備地区の決定内容



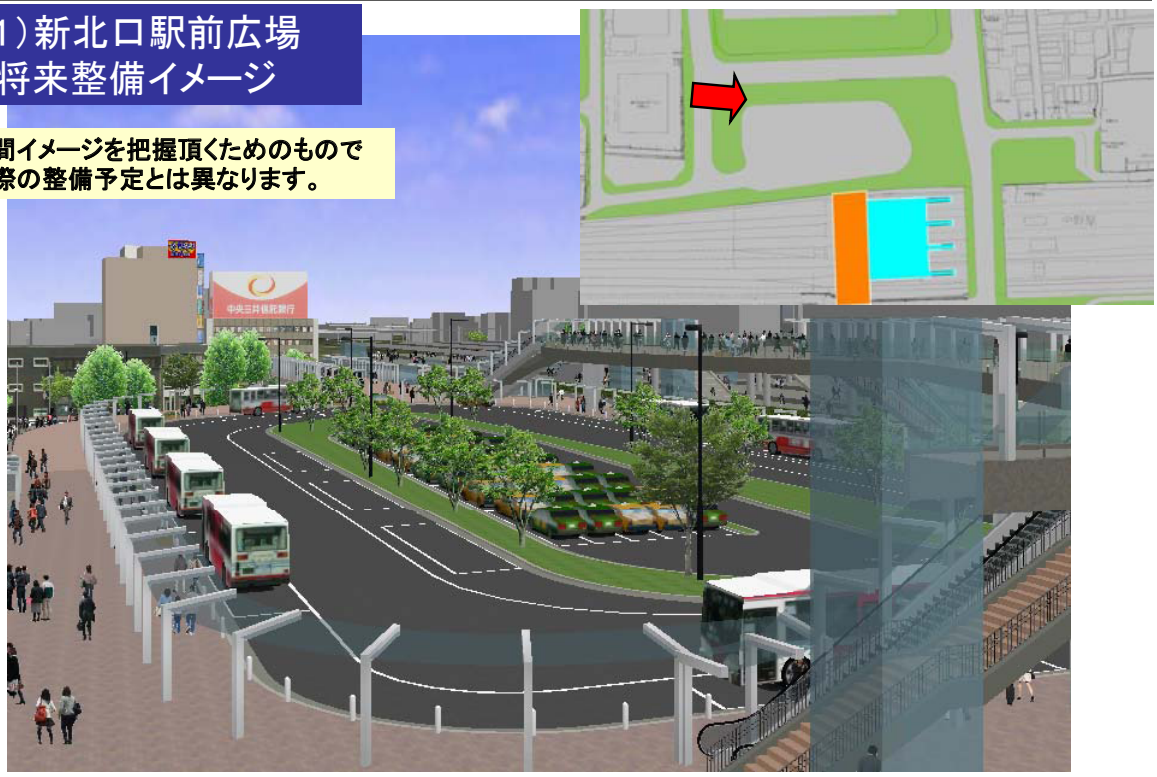


（1）現北口駅前広場 将来整備イメージ

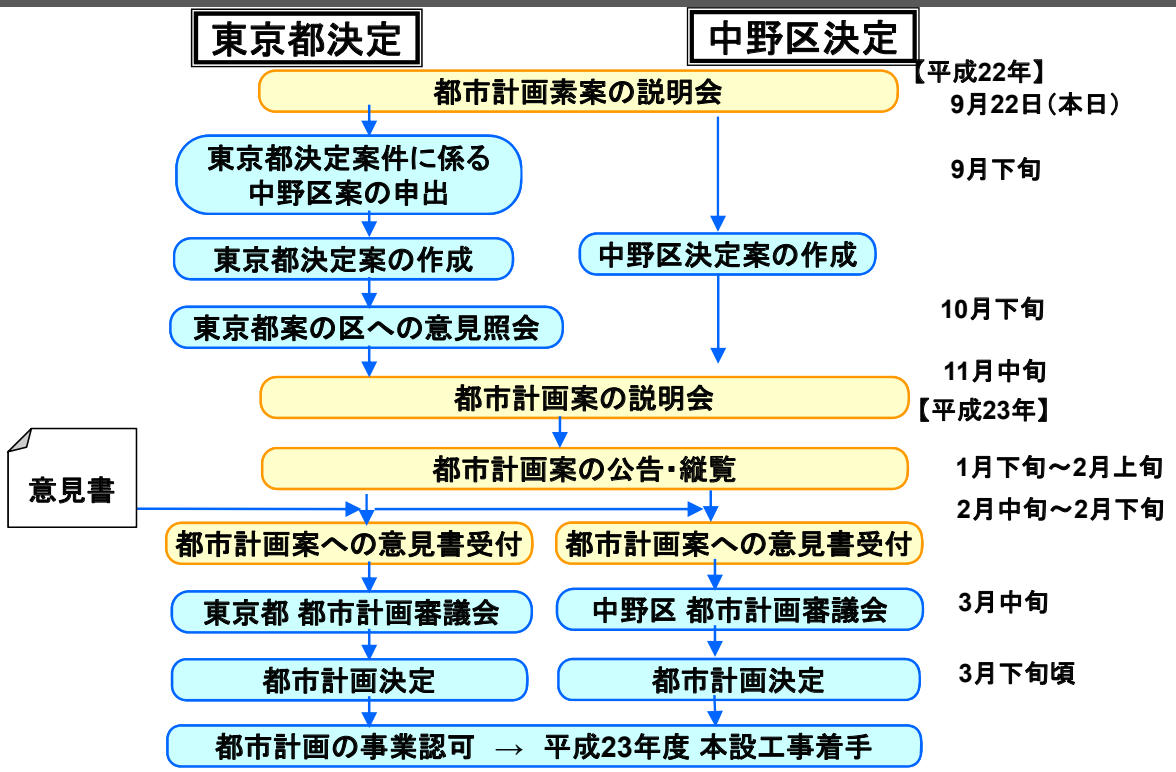
空間イメージを把握頂くためのもので
実際の整備予定とは異なります。

（1）新北口駅前広場 将来整備イメージ

空間イメージを把握頂くためのもので
実際の整備予定とは異なります。



6 今後のスケジュール



中野駅地区基盤整備 都市計画変更

発　行：平成22（2010）年9月
発行者：中野区まちづくり推進室拠点まちづくり分野
〒164－8501
東京都中野区中野4丁目8番1号
TEL　03－3228－8970
FAX　03－3228－5670
Email　kyotenmatidukuri@city.tokyo-nakano.lg.jp